

「ロボット支援腹腔鏡下腎尿管全摘除術についての検討」

1. 研究の対象

尿路上皮癌の患者さんで2022年4月1日から2022年12月31日の間に
当センターでロボット支援腹腔鏡下腎尿管全摘除術を受けた方

2. 研究目的・方法

「目的」手術方法の妥当性について検討するため

「方法」手術時間、手術方法などを解析します

「研究期間」倫理委員会承認後～2023年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長・体重、BMI、既往歴、腫瘍の位置、切開創の位置、手術時間、気腹時間、コンソール時間、出血量、輸血の有無、術中合併症 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲
内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さん
の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先
までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター泌尿器科

研究責任者：高尾 徹也（主任部長）

担当者：蔦原 宏一（副部長）

電話 06-6692-1201 内線 2240